

平成30年度 大田区予算(案)概要



「暮らしてよし、訪れてよし、地域力あふれる
国際都市おおた」を実現するために



平成30年2月8日
大田区

「暮らしてよし、訪れてよし、地域力あふれる 国際都市おおた」 の実現をめざし積極予算を編成

一般会計総額
2,787億7,647万3千円
(平成29年度比6.5%増)

【基本的な考え方】平成30年度予算(案)は、「おおた未来プラン10年(後期)」の総仕上げとして、目標達成に向けて確実に施策を進めるため、各事業の必要性、緊急性などを検討の上、限りある財源を効果的・効率的に配分することにより、さらなる未来に向け、力強い一歩を踏み出す予算を編成しました。

【重点課題】

- 次代を担う子どもたちの育ちを、切れ目なく応援する取り組み
- 生涯を通して誰もが健やかに、安心して暮らせるまちづくり
- 地域力を活かし、にぎわいと安らぎが調和したまちづくり
- まちの魅力を磨き、世界に輝く国際都市おおたを創造・発信する取り組み

～次代を担う子どもたちの育ちを、切れ目なく応援する取り組み～ 【子育て・教育の充実】 合計 142億3,484万円

【安心して産み、育てられる環境をつくります】

- 待機児解消に向けた取り組み(53億3,488万円) 実
(保育所等新規開設整備費、保育士人材確保支援事業等)
- おおた 子どもの生活応援プランの推進(680万円) 実
(若者の学びなおし支援、子ども生活応援臨時窓口等)

【夢と希望の持てる子育てを応援します】

- 在宅子育て支援(4,251万円) 実
(子育て支援スペースの新設等)
- 大田区きずなメールのLINE配信、産後ケア(478万円) 実
- 【すべての子が学校生活を楽しめる環境を整えます】
- 不登校児童・生徒支援体制の拡充(3億5,559万円)
(中学校における学級集団調査の実施、登校支援員の配置等)
- 教員の長時間労働の解消(1億6,394万円)
- 校舎の改築(小中学校)(81億4,021万円) 実
- 小学校外国語教育指導員の配置拡充(1億3,545万円) 実
- 日本語指導の拡充(5,068万円)



先駆的

～生涯を通して誰もが健やかに、安心して暮らせるまちづくり～ 【健康・福祉・医療の充実、スポーツ、環境対策】 合計 40億6,565万円

【元気で活躍できる社会をめざします】

- 身近な地域で介護予防に取り組む拠点づくり(6,808万円) 実
- 地域ぐるみのフレイル予防(1,615万円) 実
- 国保データヘルス計画に基づく保健事業(6,742万円) 実
- さぽーとぴあグラウンドオープン(医療的ケアにも対応した短期入所・学齢期の発達障がい児支援の実施)(3億6,045万円) 実
- 医療的ケア児・者に対する支援(368万円) ■AEDの屋外設置・情報発信(2,498万円)



23区初

【スポーツで健康都市をつくります】

- 平和島ユースセンター増築及び大規模改修工事(9億2,122万円) 実
- 新スポーツ健康ゾーンの整備(21億875万円) 実
- 東京オリンピック・パラリンピック推進事業(3,923万円) 実

【環境にやさしいまちをつくります】

- 地産地消型未利用食品の有効活用に向けた需給調査(1,026万円) 先駆的
- 区内企業の技術力を活用した資源循環システム(環境課題解決のための取組)(497万円)
- 不燃ごみの適正処理及び資源化事業の区内全域実施(4億3,049万円) 実
- (仮称)大田区災害廃棄物処理計画の策定(997万円)

先駆的

～地域力を活かし、にぎわいと安らぎが調和したまちづくり～ 【安全・安心の確保、魅力あるまちづくり】 合計 67億5,273万円

【災害対策を加速します】

- 災害時医療対策の充実(妊産婦避難所の設置、車輪付き担架の配備の充実等)(2,743万円) 先駆的
- 燃えない、倒れないまちづくりの推進(耐震診断・改修助成、不燃化まちづくり)(11億1,758万円) 実
- 道路の改良事業(無電柱化等)(3億742万円) □橋梁の耐震整備等(10億7,701万円) 実

【安全安心なまちをめざします】

- 高齢者の犯罪被害防止(振り込め詐欺対策の拡充)(2,057万円)
- 青色回転灯車による通学路パトロールの強化(222万円) 実

【住んでよかった魅力あるまちをつくります】

- 蒲田駅・大森駅・池上駅周辺地区の整備等(4億8,365万円) 実
- 公園の整備(池上梅園ライトアップ整備、洗足池公園休憩所整備等)(4,754万円) 実
- 拠点公園における公民連携推進(1,703万円) 実
- クールスポットネットワークの整備(702万円) 先駆的
- 呑川高濃度酸素水浄化施設設置及び施設運転(5億4,020万円) 実
- 地域力の醸成(自治会・町会支援の充実、生涯学習・区民協働センター機能の拡充、新井宿地区の魅力発信事業)(296万円)
- 羽田・田園調布・蒲田西地区公共施設整備工事等(31億210万円) 実



先駆的

～まちの魅力を磨き、世界に輝く国際都市おおたを創造・発信する取り組み～ 【観光・産業振興、空港・交通機能向上】 合計 23億6,234万円

【国際都市おおたの魅力を発信します】

- シティプロモーションの推進(965万円) ■国際都市おおた協会の開設(7,845万円) 実
- 公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の充実(54万円) ■MICE誘致に向けた支援モデル実施(200万円) 実
- (仮称)勝海舟記念館(旧清明文庫)の整備(3億2,086万円) 実
- 郷土博物館の長寿命化・リニューアル(2,038万円) 実
- (仮称)文化施設回遊クイズラリー(63万円)
- 違法民泊取締りのための施設調査(455万円) 先駆的

全国初

【ものづくりと商いを元気にします】

- 羽田空港跡地における成長戦略拠点の形成(4億6,313万円) 実
- IoT仲間まわしによる中小企業の生産性向上プロジェクト(1億3,000万円) 実
- 戦略的産業クラスター形成パイロット事業(9,000万円) 先駆的
- 大田の工匠 技術・技能継承(532万円)
- 商店街エリアサポーター事業(2,495万円)

先駆的

【空港を活かしたまちをつくります】

- 新空港線の整備促進事業(11億9,608万円) 実
- 空港臨海部まちづくり・交通ネットワーク等調査(1,580万円) 実

先駆的



さぽーとぴあ（新館）の運営開始

新規

実計

重点

予算額 3億6,044万7千円

副題： 障がい者総合サポートセンター（愛称：さぽーとぴあ）が、

地域生活支援拠点として機能拡充し、グランドオープン予定！！

ポイント

現在、障がい者総合サポートセンター（さぽーとぴあ）では、地域生活支援拠点としての機能拡充に向けて、隣接地において増築工事を行っています。

整備後は、医療的ケアを必要とする重症心身障がい児・者の利用を中心とした短期入所事業と、学齢期の発達障がい児に対する相談・診察から療育までを行う予定です。

事業概要

医療的ケアを必要とする重症心身障がい児・者の利用を中心とした短期入所事業を行います。

また、学齢期の発達障がい児に対する相談・診察から療育までを実施し、子どもから大人までライフステージに応じた切れ目のない支援を実現します。

このような複合機能をもつ施設の開設は 23 区で初の実施です。



完成イメージ

1 短期入所事業 2億4,892万6千円

増築部の2階と3階では、医療的ケアを必要とする重症心身障がい児・者の利用を中心とした短期入所を区として初めて実施します。

2 学齢期の発達障がい児支援事業 1億1,152万1千円

増築部の4階と5階では、指定障害児相談支援事業と放課後等デイサービス事業ならびに地域支援事業等を実施します。

問合せ先	担当部課	福祉部 障がい者総合サポートセンター 福祉部 障害福祉課
	次長	関 電話 5728-9132
	課長	澤 電話 5744-1679 (障害福祉サービス推進担当)
	担当者	障がい者総合サポートセンター 小泉 電話 5728-9133 障害福祉課 浅沼 電話 5744-1316

